

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス NICO萩野町			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 22日 ～ 2026年 1月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2025年 12月 22日 ～ 2026年 1月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 14日			

○ 分析結果

	事業所の強み（ ）だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員間のチームワーク、報連相の連携間（職員間、保護者）	・朝礼、職員会議での情報共有。 ・送迎時での保護者との情報共有。	【情報共有の質と量の向上】 ・短時間・要点重視のミーティングを定期的実施。 ・業務の進捗だけでなく「困りごと」「気づき」を共有。 【チーム力向上を意識した人材育成】 ・コミュニケーション、問題解決、役割分担のスキル向上。 ・教える側・教わる側双方の成長を促進。
2	・充実した集団活動（運動療育等）、（土）/長期休み時のイベント（外出・外食体験、買い物学習、制作活動）のバリエーション性	・児童の出来ていること、伸ばしてほしいことなど取り組んでほしい個々の課題を見極めての個人課題の提供。 ・児童ら、保護者からの要望も取り入れてのイベント考案。 ・活動写真を各保護者ごとに共有、報告。	【目的を明確にしたイベント設計】 ・交流促進、学び、達成感など狙いを明確化。 ・目的に応じた内容・時間・進行の工夫。
3	・会社内の事業所間の連携力	・問い合わせ時、受け入れ児童を社内の各事業所同士で検討して連携を図っている。 ・社内会議、研修を通して専門性の向上を図っている。	【定期的な事業所間会議の実施】 ・オンライン / 対面を組み合わせた定例会議。 ・各事業所の取り組み、課題、好事例の共有。

	事業所の弱み（ ）だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・人材確保、送迎要員（運転手等）の増員	・利用者数の増加やサービス内容の拡充に伴い、送迎業務を担う人材が不足している。	・送迎ルート・時間の見直しによる効率化。 ・複数名でのローテーション体制の構築。
2	・防犯面の強化（出入り口の施錠）	・出入口が1階の玄関にて人の出入りも多く完全に把握しにくい構造となっている。	・防犯設備の段階的な整備・見直し、周知と定期的な訓練の実施。 ・設置位置・機種選定の見直しによる受信環境の改善。 ・職員一人ひとりの防犯意識向上と、組織としての対応力強化。
3	・地域との交流、親子参加型イベントの有無	・対象年齢や内容、安全面への配慮など、企画の難しさがある。 ・地域ニーズの把握が十分でなく、内容検討が進みにくい。	・小規模・短時間から始める段階的なイベント実施。 ・地域団体や他事業所との共催・協力体制の構築。 ・職員間での役割分担と企画ノウハウの蓄積。